



# ふれあいがわら版 第9号



ライオンズクラブ国際協会 335-D 地区キャビネット 〒670-0932 姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館 3F  
TEL 079-281-8444 FAX 079-281-8421 http://www.lc335d.gr.jp

## 335複合地区第64回年次大会

とき 2018年5月20日(日)  
ところ 神戸ポートピアホテル



335複合地区第64回年次大会が5月20日(日)神戸ポートピアホテルで開催されました。年次大会は代議員会に続き、記念講演として車いすアスリート廣道純氏の「明日にむかって」がありました。

記念式典では井戸敏三兵庫県知事様・元国際理事西川義規はじめご来賓のご祝辞をいただきました。



祝電に続き表彰(作文・平和ポスター)そして決議報告の後、年次報告、各地区活動報告があり表彰式になりました。



複合地区環境保全写真コンテスト  
委員長賞 水生生物調査  
垣谷和秀 LCIF地区 佐用LCIF



### 会員増強アワード

高砂	入会人数 24名
加古川	17名
(個人)	
会員名クラブ名	入会人数
浜谷和英	高砂 13名
井上博文	姫路ゆめさき 5名
高井利夫	姫路大手前 5名
増本盛美	高砂 5名
田村雅宏	大屋 5名



### LCIFアワード

クラブ名	献金額(\$)
姫路中央	18,777
姫路大手前	12,940
三木中央	11,800
加古川東	10,226

### (個人)

会員名	クラブ名	口数	通算
高井利夫	姫路大手前	11	51
有野 勇	三木中央	10	146
岸本靖子	姫路くら	3	
松井精史	小野	3	41
江草長史	和山	3	13

### 新クラブ結成

クラブ支部名  
スポンサークラブ

### 姫路桜草支部

姫路さくら  
高砂レインボー支部  
高砂

ハリマ新宮ハリマ支部  
ハリマ新宮

加古川未来支部  
加古川東

百周年記念  
百周年記念コミュニティ・レガシー・プロジェクト  
国際会長賞  
335-D地区  
加古川ライオンズクラブ  
太田久之



国際会長感謝状  
335-D地区  
百周年記念コティネター  
太田久之







# 千種川フォーラム

## 水生生物調査が示す河川の環境 地域で守る千種川

日時 平成30年6月17日(日)  
午後 1時~4時  
場所 さよう文化情報センター

兵庫県佐用郡佐用町佐用2585  
電話 0790-82-0488

### ◎千種川の環境を見守る取組みの発表

- ・「千種川流域ライオンスクラブの水生生物調査と圏域ネットワークについて」  
横山 正 (千種川圏域清流づくり委員会)
- ・「千種川の自然を守るための取組みと課題」  
三橋弘泰 (兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員)
- ・「佐用川のオオサンショウウオを守る会の取組み」  
野村智範 (佐用川のオオサンショウウオを守る会)
- ・「水生生物調査と千種高校生の取組み」  
佐 泰介、千種高等学校生徒 (兵庫県立千種高等学校)
- ・「いろいろな元素と安定同位体比からみえる千種川水系の姿」  
藤吉 麗 (総合地球環境学研究所 コアプロジェクト研究員)

### ◎パネルディスカッション

進行: 伊藤真之 (神戸大学サイエンスショップ)



主催・5R2Z 各ライオンズクラブ  
相生LC・赤穂LC・上郡LC・佐用LC・光都ハートLC

共催・神戸大学サイエンスショップ  
総合地球環境学研究所  
千種川圏域清流づくり委員会

協賛・佐用町・佐用町教育委員会  
千種川生物研究会  
佐用川の材料の力を守る会



335-D地区5R-2Z

5R2Zの合同アクトとして、千種川フォーラム水生生物調査が示す河川の環境―地域で守る千種川―を開催いたします。趣旨は、千種川流域では、5R2Zのライオンズクラブが共同で水生生物調査を継続してきました。また、ライオンズクラブ以外のグループや研究機関なども環境について調べる取組みを行っています。このフォーラムでは、千種川の自然を守る取組みに関わる人々の交流、情報交換などを行うこと

を通じて、これからの取組みの発展につなげることを目指します。

主催 5R2Z ライオンズクラブ(相生LC、赤穂LC、上郡LC、佐用LC、光都ハートモニターLC)

共催 神戸大学サイエンスショップ、総合地球環境学研究所、千種川圏域清流づくり委員会

協賛 佐用町、佐用町教育委員会、千種川生物研究会、佐用川のオオサンショウウ

ウオを守る会

日時

2018年6月17日(日)  
13時から16時(予定)

場所

さよう文化情報センター  
兵庫県佐用町佐用2585

対象

ライオンズクラブ会員、高校生を含む地域住民、その他

入場は無料です。皆さんの参加をお待ちしています。佐用は少し遠いですが、当日のお手伝いもしています。ただければ幸いです。

### 加古川未来支部

結成式を迎えて

支部会長 千葉 祐子

5月16日、加古川未来支部の結成式を加古川のミルアンジュにて行いました。小林寛地区ガバナー始め多数のご来賓の方々にお越し頂き、また心温まるお言葉を頂きましたこと、感謝の一言に尽きます。特に小林ガバナーからのご祝辞に、私自身の思いと重なるところも多く有り、大変心強く感じました。

当支部は、まだ人数も少なく、私を含め経験値の低いメンバーばかりですが、そのような私たちでも頑張ることはできません。これから色々な経験を重ね、成長すること、加古川未来支部ならではの活動ができればと考えています。また、そのような活動に共感し、ともに参加してくれるメンバーを増やしていきたいと思えます。これからの指導、ご協力をお願い致します。



3R2Z

西脇ライオンズクラブ

### 結成55周年記念例会

3月17日(土)にスポンサークラブ、ブラザークラブ、姉妹提携クラブにご臨席賜り、結成55周年記念例会を開催いたしました。

1部では、スポンサー





クラブの加古川ライオンズクラブ、高砂ライオンズクラブ、姉妹提携クラブの富良野ライオンズクラブに感謝状を贈呈しました。

また、「服飾」「食物」「福祉」を通じ地場産業・特産品の企画やデザインと共に内外への広報活動やボランティア活動を讃え兵庫県立西脇高等学校生活情報科にライオンズ賞を贈りました。

2部の祝宴では、兵庫県立西脇高校生活情報科の皆様による地場産業でもある播州織によるファッションショーと、太鼓衆「響」様による迫力ある太鼓演奏、また劇団シーブ様とのコラボによる太鼓演奏と龍の舞いでおおいに盛り上げていただき、思ひ出深い結成55周年記念例会となりました。

55周年を節目の一つとして、会員一同心を合わせて、これからもWe Serveの精神で地域社会に奉仕していききたいと思っています。



フューチャービジョン  
羽田空港の待合スペースに設置されている「羽田フューチャービジョン」にライオンズクラブのプロモーションビデオが放映されています。

5 RIZ

赤穂ライオンズクラブ

CN55周年記念大会開催

去る5月12日(土)赤穂ライオンズクラブCN55周年記念式典が、赤穂市文化会館(ハーモニーホール)にて開催されました。式典に先立ち、ハーモニーホール前にて、歌碑の除幕式を行いました。この歌碑は、赤穂市のイメージソング「愛する街(赤穂)」の詞と曲の一部が赤穂産の御影石に彫られています。この歌碑を、赤穂市に寄贈致しました。



記念式典には、ご来賓に地元衆議院議員山口壯様、赤穂市長明石元秀様、西播磨県民局長東元良宏様、県議会議員長岡壯壽様をはじめ、ライオンズ関係ご来賓に地区ガ

5 RIZ

バナー(小林 寛、キャビネット役員など)の方々にご臨席賜り、行いました。

式典後は、記念講演として、バレーボール女子全日本監督をされた眞鍋政義氏にお願いし「逆転発想の勝利学(チームのスイッチを入れる)」の演題で、ロンドンオリンピック銅メダルに輝いた道のりを、お話しいただきました。市民を含め聴衆300名あまりの人々が、聞き入っておられました。

クラブメンバーはこの55周年を契機に、さらに次のステージでの社会貢献・青少年健全育成・環境保全等の活動を進めて行くことを、心新たに致しました。



5 RIZ

ハリマ新宮ライオンズクラブ

第12回しんぐう楽市楽座

3月11日(日)たつの市新宮総合支所駐車場に県内外から特産品やご当地グルメが大集合!

当日は天候にも恵まれ、過去最多となる来場者を迎え盛大に執り行われました。

ハリマ新宮ライオンズクラブはホルモンちゃんぽん・ホルモン鍋・刺身わかめ・生活必需品を販売し、おかげ様で今年度も完売となりました。







献血事業

3月27日(火) たつの市新宮公民館にて献血活動を行いました。

当日9:20~15:10まで日本赤十字社のシステムエラーにて献血が一時停止する事態に陥りましたが、その後16:00までですが、献血活動が実施できました。

再度お越しくださった皆さまありがとうございます。

受付13名(400ml×6名) 確保量2,400ml



5R1Z

西はりまライオンズクラブ

平成三十年論語に学ぶ 人間学セミナー

好評を受けて今年で十年目に入った論語セミナー。昨年も使用していた「仮名論語」に加え、「大学を素読する(伊与田覺著)」「大学・中庸(矢野龍男著)」をテキストに学んでおります。後半の講義は、三木英一先生著書「心豊かに老いを生きる」を教材に十二月までの講座となっております。いつからでも参加できますので、龍野商工会議所のHPや本誌折込みチラシにて申し込みください。



5R2Z

赤穂ライオンズクラブ

千種川河川敷清掃

2018年3月11日(日)今年も千種川河川敷の清掃を実施しました。

当日は、日本ボーイスカウト赤穂第一団、赤穂少年野球団、保護者の皆さん、赤穂LCメンバー20名と一緒に総勢約250名で新赤穂付近のごみ拾いに汗を流しました。

天気も上々で参加者も例年以上に多く、予定より早い40分程度で作業を終了しました。

参加頂いた皆さん、ご協力ありがとうございました。



1R2Z

姫路南ライオンズクラブ

CN25周年記念事業 フットサル教室

2018年2月4日(日)しらすぎ姫路みなとドームにて、地元サッカーチームの小学生3・4年生を対象に、今年度は女子プロサッカーチームA Sハリマアルビオンの選手を招致して行いました。



地区ガバナー小林寛の挨拶を幕開けとし、試合形式・クリニック・キックターゲットなど、ASハリマアルビオンの選手・姫路サッカー協会フットサル委員会の皆様方のご協力の元、和気藹藹と青少年育成事業が出来たように思います。試合中やクリニックでのアドバイスを聞き逃すまいと真剣な眼差しや、会長賞をはじめ色々な賞品を渡したときの子どもの笑顔が、この事業に対する我々の継続への意欲につながっていると思います。



2018年4月15日(日)に姫路市文化センターにて、飾磨警察署主催で交通安全大会が開催されました。ひとり息子を無免

CN25周年記念事業

交通安全飾磨大会

2018年4月15日(日)に姫路市文化センターにて、飾磨警察署主催で交通安全大会が開催されました。ひとり息子を無免







許・飲酒運転・車検切れの暴走車にはねられて失った母親をモデルとした映画「ゼロからの風」の上映や、主人公の「いのちのメッセージ展」代表の鈴木共子さんの特別講演がありました。当クラブは協賛団体として参加、広告やチラシの印刷、看板の用意などの事前準備から、当日の会場設営や受付のお手伝い等で協力しました。



2R1Z  
加古川東ライオンズクラブ  
献血事業(2回目)  
3月2日(金)初めての会場となる播磨町役場で今年度2回目となる献血事業を行いました。受付者数79人、献血者数60人、献血量24,000mlでした。

3月20日、毎年行っている東加古川子育てプラザへの支援として今年もパネルシアター用品4点を寄贈しました。当日は、



加古川東ライオンズクラブ  
かわら版「Tweet」  
本年度、加古川東ライオンズクラブは会報誌とは別に、かわら版を随時発行しています。  
子育てプラザへ玩具寄贈

3月生まれの子どもの誕生会。会の後半では、寄贈品の照会がなされ、その後、真新しいパネルシアターを使つての催しが始まりました。楽しそうに見入る子ども達と共々に私達も参加させていただきました。これからは子ども達の健やかな成長を願いながら、子育て



世代の支援を続けていきたいと思います。  
3月25日(日)  
献血事業贈  
暖かいお天気に恵まれて桜のつぼみも膨らみ、ちらほら咲きかけてきた中でメンバーによる「献血奉仕活動」が行われました。多くの方の協力で目標人数もクリアしまし



た。献血をおこなった方からも温かいメッセージが寄せられ、とても充実した奉仕活動でした。受付人数87人、献血者数76人、確保量30,400ml





2R1Z

加古川中央ライオンズクラブ  
ミニバスケットボール大会  
5月12日・13日二日間に  
わたってミニバスケット  
ボール大会を日岡体育館  
にて行いました。市内  
のクラブチームが多数参



加して優勝をめざし熱い  
戦いが繰り広げられまし  
た。また試合の合間に薬  
物乱用防止ビデオを選手  
及び保護者の方に鑑賞し  
てもらいました。



3R1Z

三木ライオンズクラブ  
献血キャンペーン  
3月16日(金)、三木工  
場公園献血キャンペーン  
を実施、95名の受付者  
の皆さまのご協力の下、  
26,600mlの確保と  
なりました。  
ご協力いただいた皆さ  
ま、ありがとうございます  
でした。



3R1Z



小野アルプス山歩き  
3月18日(日)、当クラ  
ブ健康・交流事業としま  
して、「小野アルプス山  
歩き」を計画し、実施し  
ました。  
思ったより険しい登山道



でしたが、いいお天気に  
も恵まれ、気持ち良い山  
歩き事業となりました。



3R1Z

三木東ライオンズクラブ  
3351D地区「斉奉仕活動」  
2018年3月11日(日)  
上の丸公園にて早朝より  
清掃活動を行いました。



イオン三木店献血

2018年3月11日(日)  
清掃活動後は、イオン三  
木店玄関前において献血

活動を行いました。



ガンちゃんの紙芝居

・ふれ合い交流  
2018年4月14日(土)  
社会福祉法人立正学園に  
おいて「むかしあそび」  
と称し、プロによる紙芝  
居・昔あそび(こま・け  
ん玉・シャボン玉・なげ  
輪・グライダー)を通じて  
のふれ合い交流と、と  
ても楽しんでいただけ  
ようでした。







**第18回三木東ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会**  
 2018年5月6日(日)、5月19日(土)  
 於：三木山多目的広場  
 三木市内の少年野球チーム5チーム参加による本大会は、今年も天候に恵まれ、白熱した戦いが繰り広げられました。

【団体戦】  
 優勝 くるみビックス  
 準優勝 自由が丘レッドファイターズ  
 第3位 緑が丘スターズ



【低学年の部】  
 優勝 小島 空 (小3)  
 準優勝 林 一颯  
 第3位 阪本優陽

【高学年の部】  
 優勝 太田蓮哉 (小4)  
 準優勝 香下邦夫  
 第3位 玉富健吾

**三木東ライオンズクラブ杯 三木市少年少女将棋大会**  
 2018年5月27日(日)  
 於：三木市中央公民館  
 三木市内の小学生を対象とした将棋大会を開催いたしました。

初めての開催ながら、43名(低学年23名、高学年20名)もの参加者で、大いに盛り上がった大会となりました。



【個人賞】  
 最優秀選手賞 常深崇真 (くるみビックス)  
 優秀選手賞 絹川 稜也 (自由が丘レッドファイターズ)  
 敢闘賞 浦 良太 (緑が丘スターズ)

**子どもでも大人に勝てる**

27日にあった三木市少年少女将棋大会に、長谷川流二段が指導した川原市立南小学校の児童が活躍し、対局で児童を指導

対局で児童を指導  
 長谷川流二段に聞く

「将棋の勢は、一人ですべて心強い、対局して友達と向き合える仲間がかわる、僕はななふの練習、子どもでも勝てる大人に勝てる(とある)」「初心者の後援者までもに助けられた」「最初は勝つのが楽しかった、思えばいい経験だった」

対局後、児童を指導する長谷川流二段(左)と中央公民館

**三木で相次ぐ教室開設を受け 初の小学生将棋大会**

低学年 小島空君  
 高学年 太田蓮哉君が優勝

児童が活躍し、対局で児童を指導する長谷川流二段(左)と中央公民館

**初の小学生将棋大会**

児童が活躍し、対局で児童を指導する長谷川流二段(左)と中央公民館



4R1Z  
 豊岡ライオンズクラブ  
 中央公園桜ボンボリ点灯式  
 4月2日(月)午後6時30分より、中貝豊岡市長をお迎えして、ボンボリ点灯式を行いました。





古くなったボンボリ50個を新調し、豊岡市へ寄贈致しました。



豊岡ライオンズクラブ杯争奪

小学生バレーボール大会  
4月22日(日) 新規にバレーボール大会を開催する運びとなりました。たくさんさんのチームの参加があり盛況に終えることが出来ました。



3R2Z

西脇ライオンズクラブ  
青少年の健全育成への願いを込めて  
啓発看板を設置

西脇ライオンズクラブは、結成55周年記念事業の一環として、茜が丘複合施設みらいえのロウター前に、青少年健全育成への願いを込めた啓発看板を設置しました。同クラブは高校生を対象

とした講演会の開催や総合市民センターへの啓発看板設置など、多方面で青少年の健全な育成を願った取り組みをしています。



4R1Z

出石ライオンズクラブ

黄色交通安全帽子贈呈式  
本年度も昨年に引き続き、旧出石郡の出石町5小学校、但東町3小学校へ入学予定の111人の新一年生に黄色交通安全帽子を贈呈しました。

贈呈式は福住幼稚園で行われ、豊岡市教育委員会へ寄贈しました。通学時の交通安全を願い、会長L深田が園児たちへ帽子をかぶせてあげました。期待に胸をふくらませ新一年生になる子どもたちにも、我々も手本となるよう交通ルールを守ること、はもちろん安全運転を心がけたいと思います。



環境美化活動

室見台桜なわて周辺清掃

3月11日(日) 早朝から、出石町長砂から室見台桜なわて(一般国道426

号沿い福祉ゾーン周辺)の清掃活動をおこないました。

主に道沿いに落ちている空き缶、ごみ等の収集をしました。草木などで目立たないところに、袋ごと捨てられているごみも多々あります。

このあたりは14年前に出石ライオンズクラブで植樹した桜が春になると花を咲かせます。毎年手入れをして大きくなる桜と、清掃された周辺をみなさんに気持ち良く見て頂きたい思いであります。



エコキャップ回収・仕訳・配送作業

100周年記念奉仕チャレンジ「環境を保護しよう」の事業として、エコキャップの回収に取り組んでいます。

昨年10月から、町内コンビニエンスストア、出石観光協会前の自販機置き場など、3ヶ所に回収ボックスを設置させていただき、毎月回収したエコキャップを、仕分けし、今回回収業者へ持込みました。

回収したエコキャップは再生プラスチック原料として換金され、医療支援や障害者施設、子ども達への環境教育等、様々な社会貢献にあてられます。

